



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目9番20号 大阪マルビル第一ホテル

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪4F

会長 中村健輔 幹事 山村朋史 広報委員長 中島康之



電話(06)6345-1115(直通) 電話(06)6341-4411(ホテル) FAX(06)6344-8222 E-mail:temma-rc@lapis.plala.or.jp http://www10.plala.or.jp/temma-rc/

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

MARCH 10 2011 NO. 2103

識字率向上月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2103回)
- 2) ソング 友と呼べるのは
- 3) 卓話 「眼科医60年を振り返って」
保倉 賢造会員

次週(3月17日)のお知らせ

- 1) 例会 (2104回)
- 2) ソング 我等の生業
- 3) 卓話 「『ペナントレース』キャンプ地・オープン戦を観て感じたこと」
NHK野球解説者 鈴木 啓示 様
安田 義治会員紹介

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

今週から3月に入りました。又、今日3月3日は皆様ご承知の通り、桃の節句で、女の子の健やかな成長と厄除けを願う大切な儀式の日といわれています。桃の花が咲く春が目の前に来ていますが反面、寒の戻りといわれるように又寒さが戻って来ています。皆様、体調管理には充分お気をつけ下さい。ニュージーランドでは地震発生後、まだ28人の日本人が行方不明となっています。家族の方々の心配、心労は大変なものだと推察されますが、一人でも多くの方が無事発見されることを願うばかりです。先週、2月24日の夕刻、川本会員、中川会員のお世話で観梅の会が大阪天満宮で催され50名近い会員、ご家族に参加いただきました。毎年のことながら、寺井会員、末澤会員に御世話になり梅の花を愛でながら、おいしいお酒、天ぷら等を頂くことが出来ました。寺井会員は現在大阪天満宮の宮司を務めながら神社本庁常務理事として、全国を駆けめぐるとご活躍しておられます。

2月27日には午前中、大阪市信太山青少年野外活動センターにおけるボランティアスタッフ卒業式に会員8名で参加、28人の卒業生スタッフに青年功績賞を授与してまいりました。

又、同日午後から、大阪市長居障害者スポーツセンターで開かれた「おもちゃ図書館フェスティバル」に参加いたしました。ロータアクトクラブの奉仕活動として、染井会長始めロータアクトのメンバー8名が子供達の輪に加わり、精力的に遊びのお手伝いをしてくれました。協賛参加頂いた、岡本社会奉仕委員長、寺内会員、荒木会員、山村幹事にはお休みの中有難う御座いました。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①3月5日(土)に開催されますIMの開会時間が15:00(登録受付14:00~)に変更になっております。掲示板にポスターも掲示しておりますのでご出席頂きます会員各位はお間違いない様をお願いいたします。
- ②本日「春の家族会ご案内」をお配りしています。多数のご参加をお願いいたします。
- ③2010-2011年度 国際ロータリー第2660地区ロータアクト奉仕プロジェクト『ええで、VIVA大阪!~若者による日本文化シンポジウム』のご案内を本日お配りしています。締め切りが2月28日になっておりますがご参加頂けます方は3月10日までに事務局までご連絡お願い致します。
- ④No.4・5・8テーブル情報集会の出欠のご返事がまだの方は事務局までお願いいたします。

☆☆ 出席報告 ☆☆ () 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	3名	会員総数	67名	3月3日の出席率	80.33%
国内ゲスト	0名	会員出席	49名(61名)	4週間前(2月10日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	22名	メイクアップを含む出席率	86.67%
外国ゲスト	0名	会員欠席	12名	メイクアップ実施会員	6名(欠席者14名)

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

本日の卓話よろしくお願ひ致します。

高良 尚志
誕生日自祝。在籍表彰自祝。ホームクラブ皆出席自祝
成松 正和
お祝いありがとうございます。 徳岡 昭七郎
今日で53才になりました。自祝
北村 修久
誕生日自祝
橋本 守之
傘寿の誕生日を自祝して。 坂本 一民
誕生日自祝。WC S、タイでは皆様は大変お世話になり有がとう御座いました。 衣斐 孝雄
誕生日を自祝して。 奥 崇
誕生日自祝
中村 修
誕生日自祝
藤井 弁次
誕生日自祝
谷本 圭二
32年在籍自祝
井戸 幹雄
23カ年在籍自祝
南川 和茂
在籍23年自祝
小澤 満
21カ年在籍表彰自祝
二宮 秀造
①18カ年在籍自祝!②タイWC S解団式では大変お世話になりました。 鋤田 充生
18カ年在籍表彰自祝
寺内 清視
早退おわび
福原 哲晃
本日も沢山のニコニコ有難うございました。

SAA一同

平成23年3月3日 合計金 122,000円
累計金 2,148,090円

☆☆ 先週(3月3日)の卓話 ☆☆

「普通紙複写機

(電子写真法[カールソン法])の発明

高良 尚志会員

普通紙複写機等に用いられている根本的な技術が電子写真法で、その発明者はチェスター・カールソンという1906年生まれのアメリカ人です。

カールソンは、銀塩写真で行っていた図面の複写に不便を感じ、複写をオフィスで簡単にできる装置は大きな需要があるだろうと思いました。また、個人の発明家としては、従来技術の改良よりも、むしろ誰もやっていない方法を考えるべきだと思い、普通の紙に写真のような印刷を行うことに取り組みました。

カールソンは、これを実現するための電子写

真の基本的な考え方について1939年に特許を出願して特許されましたが、大企業に売り込んでなかなか認められませんでした。

ところが、ある研究機関に認められ、それを理解した小さな会社が開発資金の多くを提供しました。

その後、研究開発に多くの労力を費やして1959年1959年に世界初の全自動の普通紙複写機であるゼロックス914が完成しました。この複写機は売れに売れ、小さな企業がたった7年後には全米15位以内の大企業に成長しました。

カールソンのユニークな発想により生まれた発明は、危うく埋もれかけましたが、技術の本質的な価値を見抜いた科学者の目によって芽を出すことができ、それを理解して開発費を投入した経営者の先見性と製品化のための技術開発を行った技術者の熱意によって飛躍を遂げ、現在も世界中で多くの複写機、レーザープリンター、LEDプリンター、ファックス等に使われています。

☆☆おもちゃ図書館フェスティバル☆☆

2月27日(日)午後1時から4時まで、大阪市長居障害者スポーツセンターの体育室に於いて、おもちゃ図書館フェスティバルが開かれました。



おもちゃ図書館とは、「障害のある子ども達におもちゃの素晴らしさと、遊びの楽しさを」との願いから始まったボランティア活動ですが、現在は、障害のある子どもも、ない子どもも、共に遊び、交流し、育ち合う場となっています。大阪市内には20カ所ほどありますが、すべて、自ら障害児を持つ母親、あるいは地域の篤志家など

によって設営され、多くのボランティアによってその活動が支えられています。



この大阪市内の「おもちゃ図書館」が集まり、さらに大がかりな交流を深めようとして、毎年一回開かれるのが、今回のこのフェスティバルです。会場には、いろいろな遊びのコーナーが設けられ、延べ116名の子どもが保護者に連れられて遊びに来ました。そのうち、障害者手帳を持っている子どもは34名とのことです。受付から各遊び場の手助けまで、合計90名のボランティアが活躍するなか、欣喜雀躍として跳ねまわる子どもたち、慎重に手足を運ぶ子どもたち、車椅子に乗ったまま静かに楽しむ子どもたちなど、それぞれがおもちゃとの出会いを喜び、遊びに興じ、仲間とのふれあいを楽しんでいました。当クラブが先に同スポーツセンターに贈呈したボールプール等の遊具も会場に持ち込まれ、子どもたちの遊びに大きく役立っていました。



当クラブが支援する大阪天満橋ローターアクトクラブ(RAC)は、かねてから、このおもちゃ図書館のひとつについてボランティア奉仕活動を続け、またフェスティバルにも参画してきましたが、今回当クラブはこのフェスティバルに協賛金を送り、RACとともに協賛者として名

を連ねました。また、フェスティバル当日は、中村会長以下5名の会員が会場に参じ、RACからの参加者の下で、危険防止の見回りや、集団遊戯のお手伝い、後片付けなどの奉仕活動に努めました。

日ごろから各地で「おもちゃ図書館」を設営しておられるお母さんたち、そしてそれを支える数多くのボランティアたちが、障害のある子どもたちやその保護者の幸せを願い、それはそれは周到な事前準備を重ねてこの日を迎えられ、当日もきびきびと動き回られて、整然とした会場運営を実現されていることを目の当たりにし、また、来場した子どもたちとその保護者の歓声と嬉しい笑顔に充ちた会場に身を置くことによって、私たちは感動を禁じることができませんでした。(社会奉仕委員会 岡本 健)



♪大阪天満橋ローターアクトクラブ♪

3月第2例会のお知らせ

日時：3月16日(水) 19:15~20:50

内容：「中国語を知りましょう
～日常で使用している単語編～」
(担当：国際奉仕委員会)

場所：錦城閣

登録料：RC 3,000円

登録先：幹事 山西 健介

termabashi@rid2660rac.org

登録締切：3月14日(月)

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

- ・春野菜のスープ
- ・牛フィレ肉のミニツズステーキ、ポテトグラタンとポン酢バターソース
- ・バナナと松の実のタルト、チョコレートアイス
クリーム添え
- ・ブレッド ・コーヒー

識字率向上月間・世界ローターアクト週間

国際ロータリー第2660地区
2010-2011年度ガバナー

松本 新太郎



3月は識字率向上月間です。国際化が進展した現代社会においてはもはや、自国の発展のみを考えているだけでは不十分で、国境を越えた人類全体の進歩を視野に入れなければなりません。そのような意味においても、識字率は避けて通ることのできない問題です。

現在でも世界中で読み書きのできない人が信じられないほどたくさんいることはまぎれもない事実で、国際ロータリーでも長年にわたって識字率向上を重要課題として位置付け、世界各地での積極的な取り組みを推奨してきました。

人類にとって文字は非常に有効なツールであり、読み聞きで情報をインプットするとともに話し書くことでアウトプットして活発なコミュニケーションを実現しています。

しかしそのうちの読み書きができないとすれば、重要な手段の半分しか活用できないこととなります。これが人の人生や生活にどれほどのハンデを与えるかは明白で、貧困や搾取などに苦しめられることにつながります。

こうした課題に私たちロータリアンが取り組むのは、誠に有意義なことであると考えます。読み書きを通して得られた知識や教養は、必ず子や孫へと受け継がれていくはずで、代々継承される大きな「財産」の構築を私たちがお手伝いできるとすれば、これほど素晴らしいことはな

いと思います。

皆さんにはぜひこの機会に再度、識字率についてお考えいただき、その向上を通じて地域を育み、大陸をつなぐ一助にいただければ幸いです。

今月はまた、13日を含む週が「世界ローターアクト週間」に指定されています。これは世界中のRCとRACに国際規模の共通活動に参加してもらうことが目的で、当地区でも13日に「世界RACデー」を開催致します。

「新世代」が5番目の奉仕部門となった今、若い世代を育むRAはますます重要度を高めている活動の一つと言えるでしょう。会員数の減少や高齢化などの問題を抱えるわが国のRCにとってはまさに、未来をしっかりと見据えてもう一度その意義を再認識する必要があるはずです。RACを提唱されているクラブではさらなる活発化を、そしてまだ提唱されていないクラブはその可能性を、改めて真剣に議論してみられてはいかがでしょうか。

そしてまたRACの活性化を、いかにしてRCのそれにも融合させ結びつけていくかという課題についても、今一度よく考えてみるものが求められるでしょう。

ガバナー月信3月号から転載

友と呼べるのは

大阪天満橋RC

作詞 赤木頌一

大阪天満橋RC

作曲 山口福男

一、友と呼べるのは 信じ合っているから

友と呼べるのは ねがいが同じだから

一人一人の しごとは違っても

平和で暖かい 世界を作るために

平和で暖かい 世界を作るために

おおロータリー ロータリークラブ

二、友と呼べるのは 許し合っているから

友と呼べるのは のぞみが同じだから

一人一人の 時間は違っても

奉仕の理想を 世界に満たすために

奉仕の理想を 世界に満たすために

おおロータリー ロータリークラブ